

第3学年	社会科	使用教材	＜公民＞教科書(日本文教出版) ＜受験対策＞問題集「3年間の社会 ゑゅぎゅつと総まとめ」(明治図書)
------	-----	------	---

＜学習の目標＞

- ・社会のさまざまな事象に関心を持ち、幅広い知識を身につける。
- ・資料をもとに、自ら論理的に思考する力を伸ばし、考えを発表する力を身につける。

授業のポイント	・さまざまな社会的事象について関心を持ち、自ら進んで追求するように心がける。 ・社会的事象について自分の意見を持ち、自分の言葉で説明できるよう心がける。
家庭学習について	・ワークをするなどして、その日の授業内容をその日のうちに振り返る。 ・My 学ノートに繰り返し、ワークで間違った所の直しをやって力をつける。 ・重要語句を覚えるだけでなく、自分の言葉で説明できるようになる。
テストについて	・1学期期末テスト ・実力テスト ・2学期中間テスト ・2学期期末テスト ・学年末テスト

評価の観点	判断基準について
社会のことがらに関心を持ち、意欲的に学ぶことができる。	授業中の様子・提出物・小テスト・ノート
社会のできごとを様々な面から考え、判断し、適切に表現できる。	定期テスト
資料を正しく読み取り、活用し、学習に役立てることができる。	定期テスト
社会のことがらについて基本的な知識を理解している。	定期テスト

＜2学期＞

月	学習内容	付けさせたい力	課題
9	私たちと現代社会	・現代社会の特色について説明することができ、現代社会をとらえる見方や考え方として、「対立」と「合意」、「効率」と「公正」について理解することができる。	・ノート ・よくわかる社会の学習・公民(ワーク) ・ぎゅぎゅつと総まとめ
10	個人の尊重と日本国憲法	・日本国憲法の3つの基本原則である、国民主権・基本的人権・平和主義について説明することができ、事例をもとに自分の考えを深めることができる。	
11	国民主権と日本の政治	・選挙の意義としくみ、地方自治や国の政治のしくみについて説明することができ、事例をもとに自分の考えを深めることができる。	
12	私たちの生活と経済	・消費生活や生産活動のしくみ、金融のしくみについて説明することができる。	

＜荒牧中学校 研究テーマ＞

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成

～言語活動の先にある協同的探究を目指して～

社会的事象について多面的・多角的に考える場面を積極的に設け、協同的学習により自分の考えを深めていく。